

## 日本産ミバエ類の文献目録（1903～1980）

一戸文彦・金田昌士

横浜植物防疫所調査研究部

Bibliography of Japanese Tephritidae (Diptera) Published in 1903–1980. Fumihiko ICHINOHE and Masashi KANEDA (Yokohama Plant Protection Station, 1-16-10 Shin-yamashita, Naka-ku, Yokohama 231-0810, Japan). *Res. Bull. Pl. Prot. Japan* 38: 121–130 (2002)

**Abstract:** About 400 references on Japanese Tephritidae published between 1903 and 1980 are presented.

### まえがき

平成元年度（1989年度）における植物防疫所の調査研究課題として筆者らは「本邦産ミバエに関する文献目録の作成」を行った。内容はミカンコミバエ及びウリミバエ等の植物検疫上重要なミバエのほか、本邦産の一般的なミバエも含めて、明治36年（1903年）から昭和55年（1980年）までの文献約400編をリストアップしたものである。

しかし、当時は予算等の関係から出版することができなかったが、このたび植物防疫所調査研究報告の「資料」として掲載させてもらうこととなった。掲載のためにご尽力を賜った関係者の皆様に感謝申し上げます。

なお、前半部分の明治、大正時代の文献目録は故平野伊一氏の労作によるものである。氏の貴重な文献カード集その他文献資料は（社）日本植物防疫協会資料館（在東京都小平市）に保管されているが、今回の印刷に当たり同協会のご好意によりお許しを得たものである。元農林省神戸植物防疫所大阪支所長 故平野伊一氏及び（社）日本植物防疫協会に厚くお礼申し上げます。

### 凡 例

1. 本目録は1903年から1980年までの日本産ミバエ類に関する文献を収録した。そのうち、1905～1960年までは、平野伊一氏編『昆虫関係日本文献目録第239号ミバエ科』（（社）日本植物防疫協会資料館所蔵）を転載させていただいた。
2. 新聞、読み物、業務年報の類は除くこととしたが、重要と判断したものは収録した。
3. 文献の配列は年代順、著者のABC順とした。

4. 記載順は年号、著者名、表題、発表誌名、巻（号）、頁とし、単行本の場合は発行所名を付した。
5. 欧文の論文であっても、著者名は和文氏名を、誌名は和文のあるものは和文を採用した。
6. 表題は誌上に発表されたものを厳密に再録した。漢字の旧字体は現代表記形に改めた。
7. 特定の著者がいない文献資料は発行機関名を著者名とした。雑誌上に無名で掲載された報文は無名とした。
8. 同一論文が複数の誌上に掲載されているものについては、いずれか一つだけを採用した。

注）本文献目録はデジタル版（PDFファイル形式）での配布も可能です。希望される方は金田または横浜植物防疫所調査研究部害虫担当あてご連絡下さい（メールアドレス：kanedam@pps.go.jp; 調査研究部害虫担当、yokohama\_gaichu@pps.go.jp）。

### 文 献 目 録

- 1903 小貫信太郎：西瓜瓜蠅 (*Trypeta* sp. ?), 実用昆虫学, 成美堂, 東京: 234 pp.
- 1905 佐々木忠次郎：密柑の蛆, 果樹害虫編, 成美堂, 東京: 173 pp.
- 1908 名和梅吉：果実蠅の一代, 昆虫世界, 12: 115.
- 1909 桑名伊之吉：将来注意すべき密柑蠅に就て, 日本園芸雑誌, 21(10).
- 1909 虫奴：密柑蠅の発生に就き, 昆虫世界, 13: 519.
- 1910 桑名伊之吉：密柑蠅の学名に就き, 昆虫世界, 14: 23.
- 1910 小島銀吉：果樹の害虫(3)密柑の実蠅, 果樹, 87: 20.
- 1911 桑名伊之吉：密柑蠅, 農省農試報告, 38: 109.
- 1913 岡本半次郎：サクラミバエ, 北海道害虫編: 122.

- 1914 深谷 徹: ミカンバへ, 実用園芸作物害虫駆除法, 日本園芸研究社: 374.
- 1914 福岡新聞: 密柑蠅の駆除法, 病虫害雑誌, 1(2): 235.
- 1914 桑名伊之吉: ミカンバへに就て, 園芸之友, 10(2).
- 1914 内海菊太郎: 大分県下の密柑蠅被害状況, 農薬国, 8(8).
- 1914 無名: みかんばへ, 病虫害雑誌, 1(3): 口絵.
- 1914 無名: 柑橘蠅の新属新種, 昆虫世界, 18: 39.
- 1915 神戸植検: ミカンコミバへ燻蒸試験成績, 植物検査所月報, 大正4年10月号.
- 1915 熊本県: 熊本県病虫害発生沿革.
- 1915 村田寿太郎: 桜桃の実蠅, 病虫害雑誌, 2(6): 527.
- 1915 長崎植検: 長崎県下のミカンバへ発生は平戸のみ, 植物検査所月報.
- 1915 無名: 被害蜜柑の利用, 昆虫世界, 19: 522.
- 1916 牧茂市郎: 柑橘の一大害虫, 柑橘果実蠅に就きて, 台湾農試出版, 86.
- 1916 植物検査所: 狩谷植補, 北海道大学の標本中に九州で採集されたミカンコミバへを発見, 植物検査所月報, 大正5年6月号.
- 1917 名和梅吉: 十二月中の寄生蜂放養, 内容(南瓜にミスヂミバへ寄生), 昆虫世界, 21: 252.
- 1917 佐々木忠次郎: ツハブキ穿蠅の陰具, 名和靖氏還暦記念寄贈論文集: 55.
- 1917 高橋 奨: 外国産瓜実蠅と内地産瓜実蠅に就て, 病虫害雑誌, 4(10): 762.
- 1918 石川滝太郎: 果実の芯喰虫(7), 園芸の友, 14(9): 658.
- 1918 牧茂市郎・林学 周: 筍の害虫に就きて(二), 病虫害雑誌, 5(9): 762.
- 1918 三宅恒方: 蜜柑蠅の学名, 病虫害雑誌, 5(11): 937.
- 1918 名和梅吉: ウリミバへの原産地, 昆虫世界, 22: 79.
- 1918 無名: 瓜実蠅, 病虫害雑誌, 5(2): 口絵
- 1919 三宅恒方: Studies on the fruit-flies of Japan, Contribution I, Japanese-orange fly, 農省農試改文報告, 2(2).
- 1919 三宅恒方: 蜜柑蠅に関する調査, 病虫害雑誌, 6(6・12): 494, 551, 731, 800, 884, 951, 1035.
- 1919 三宅恒方: 日本産実蠅類の研究, 動物学雑誌, 31(367): 168-169.
- 1919 名和梅吉: 瓜実蠅琉球に産す, 昆虫世界, 23: 468.
- 1919 岡田忠男: 柑橘の新害虫ミカンノハマダラバへに就て, 動物学雑誌, 31(371): 298.
- 1920 三宅恒方: シマミバエの学名に就て, 動物学雑誌, 32: 237.
- 1921 牧茂市郎: 蜜柑小実蠅に関する調査, 台湾殖産局, 262.
- 1922 春川忠吉: 蜜柑蠅の研究, 大原農業研究所報告, 2(2).
- 1923 向川勇作: 竹林害虫防除研究, 三重県山林会報, 5: 25.
- 1923 向川勇作: ヒラヤマアミメハマダラバへ菊花を害す, 昆虫世界, 27: 281.
- 1923 高橋 奨: 牛蒡の害虫, 園芸之友, 19(2): 73.
- 1925 倉田梅吉: 移入筍の新害虫発見, 病虫害雑誌, 12(12): 674.
- 1925 無名: X線の果実蠅染色体に於けるリンケージに対する作用, 遺伝学雑誌, 3(2): 102.
- 1927 池田信行: ツハブキミバへに就いて, 昆虫世界, 31: 368.
- 1927 田中顯三: 蜜柑小実蠅, 昆虫世界, 31: 135.
- 1928 一色周知, 他2名: 筍実蠅に関する調査, 台湾総督府中央研究所農業部彙報, 61.
- 1928 加藤正世: ウリミバイの研究(一〜二), 病虫害雑誌, 15(6): 356, 同, (7): 421.
- 1928 UN生: 昆虫見聞記, カボチャミバへ, 昆虫世界, 32: 276.
- 1929 東田端亀: 沖縄県宮古郡に於けるウリミバへの分布, 病虫害時報, 1(3): 13.
- 1929 楚南仁博: 台湾に於ける害虫の発生と地理との関係, 台湾博物学会報, 19(100): 63.
- 1929 高橋 奨: 害虫の分布に関して尚根本的の調査を望む, 病虫害雑誌, 16(5): 285.
- 1929 無名: 沖縄県宮古郡に瓜実蠅発見, 瓜類の搬出禁止, 病虫害時報, 1(1): 36.
- 1929 無名: 沖縄県に於ける瓜実蠅の分布, 病虫害雑誌, 16(9): 569.
- 1930 小泉清明: 昆虫に対する光線の致死作用, 応用動物学雑誌, 2(2): 141.
- 1930 農省農産課: 病虫害発生状況, 病虫害時報, 2(5): 3.
- 1931 深井勝海: 瓜実蠅・蜜柑小実蠅の飼育成績, 農省農事改良資料, 23: 45.
- 1931 小泉清明: Quantitative studies on the lethal action of X-rays upon certain insects, 熱帯農学会誌, 2(2): 243.
- 1931 小泉清明: ウリミバエ蛹・卵及幼虫の發育と温度との関係, 熱帯農学会誌, 2(5): 131.
- 1931 小泉清明: 果実蠅の生育に及ぼす低温の影響に関する研究(I) 瓜実蠅の蛹及幼虫に対する低温の致死作用について, 台湾中央研究所農業部彙報, 85: 68 pp.
- 1932 深井勝海: 瓜実蠅飼育成績, 農省農事改良資料, 40: 17.
- 1932 岩田久二雄: 昆虫食性雑録(I), 関西昆虫学会報, 3: 80.
- 1932 小泉清明: 果実蠅の生育に及ぼす低温の影響(I), 熱帯農学会誌, 4(3): 322.
- 1932 小泉清明: 果実蠅の生育に及ぼす低温の影響に関する研究(II) 瓜実蠅の蛹及幼虫に対する氷点下低温の致死作用, 台湾中央研究所農業部彙報, 92.
- 1932 柴田喜久雄: 潜土棲昆虫の生態学的研究(I) 潜土棲昆虫の生命に及ぼす諸種物理学的的条件に関する研究, 台湾博物学会報, 22(118・119): 50.

- 1932 無名：山形県の桜桃翅斑実蠅発生，病虫害雑誌，19(10): 759.
- 1933 上遠 章：山形県に於ける桜桃翅斑実蠅の駆除に就て，農省農産彙報，4: 60.
- 1933 小泉清明：昆虫の低温致死並に耐寒性に於ける二，三の問題，動物学雑誌，45(532・533): 84.
- 1933 小泉清明：果実蠅の生育に及ぼす低温の影響(II~III)，熱帯農学会誌，5(2): 131，同(3): 317.
- 1933 小泉清明：果実蠅の生育に及ぼす低温の影響に関する研究(III) 瓜実蠅卵及幼虫の発育と温度との関係，(IV) 瓜実蠅卵・蛹及幼虫に対する低温の致死作用，台湾中央研究所農業部彙報，94-97.
- 1933 柴田喜久雄：潛土棲昆虫の生態学的研究(II) 蛹化地点に及ぼす諸種物理学的条件に就て，台湾博物学会報，23(128・129): 335.
- 1933 素木得一：A systematic study of Trypetidae in the Japanese Empire，台北帝大理農学部紀要，8(2): 509 pp.
- 1933 田中顯三：シマミバへの寄生発見，農省農産彙報，7: 65.
- 1933 無名：桜桃の翅斑実蠅の駆除，病虫害雑誌，20(3): 263.
- 1934 鹿児島県：蜜柑小実蠅に関する調査研究成果，鹿児島県大島支庁.
- 1934 狩谷精之：桜桃を害する内地産実蠅の種類と分布，農省農事改良資料，75: 1.
- 1934 小林貫一：実蠅の内部解剖学的研究，台湾博物学会報，24(131): 136.
- 1934 小林貫一：果実蠅の中腸とマルピギー氏管，科学，4(5): 191.
- 1934 小林貫一：瓜実蠅幼虫の跳躍運動と其の生理生態的意義，科学，4(12) 425.
- 1934 小泉清明：果実蠅の生育に及ぼす低温の影響に関する研究(V) 変動性低温の瓜実蠅蛹及幼虫の羽化に及ぼす影響，熱帯農学会誌，6: 459-504.
- 1934 小泉清明：果実蠅の生育に及ぼす低温の影響に関する研究(VI) 蜜柑小実蠅の卵・幼虫及蛹の発育と温度との関係，熱帯農学会誌，6: 687-696.
- 1934 岡崎勝太郎：桜桃翅斑実蠅に就て，農友会会報，131.
- 1934 屋代弘孝：沖縄県石垣島に於ける瓜実蠅天敵放飼事業概要，昆虫，8(4・5・6): 300-301.
- 1934 屋代弘孝：沖縄県石垣島に於ける瓜実蠅天敵放飼事業概要，昆虫世界，39: 191.
- 1934 安松京三：九州産未知のミバエ3種，むし，7(1): 2.
- 1934 無名：桜桃の実蠅誘殺に成功，病虫害雑誌，21(2): 164.
- 1934 無名：桜桃の大敵駆除に成功，病虫害雑誌，21(10): 810.
- 1935 深井勝海，中島直彦：ウリミバへに関する調査，農省農事改良資料，96: 20.
- 1935 鹿児島県：蜜柑小実蠅ニ関スル試験成績概要，鹿児島県大島支庁.
- 1935 狩谷精之：サイパン島産蜜柑小実蠅に関する調査，農省農事改良資料，96: 1.
- 1935 小泉清明：変動性低温のウリミバへ蛹及幼虫の羽化に及ぼす影響，熱帯農学会誌，6(3): 459.
- 1935 小泉清明：蜜柑小実蠅の卵・幼虫及蛹の発育速度，発育限界温度並に発育好適温度に就て，熱帯農学会誌，6(4): 687.
- 1935 小泉清明：果実蠅生態雑記(I) 瓜実蠅，熱帯農学会誌，7(3): 245.
- 1935 宮坂邦典：タイワンハマダラバへ本州に産す，昆虫界，3(14): 150.
- 1935 農省農務局：病虫害駆除予防の効果顕著なりし事例(六) 桜桃翅斑実蠅に対する片脳油合剤の散布，病虫害雑誌，22(4): 301.
- 1935 柴田喜久雄：瓜実蠅に対する低温の影響，台北帝大理農学部紀要，16(2): 91.
- 1935 豊田徳治他2名：桜桃翅斑実蠅防除に関する試験研究.
- 1935 山形県：桜桃翅斑実蠅経過習性並に駆除予防法：1-21.
- 1935 屋代弘孝：石垣島に於ける瓜実蠅寄生蜂放飼成績，農省農産彙報，26: 61.
- 1935 屋代弘孝：石垣島に於ける瓜実蠅天敵放飼事業概要，昆虫世界，39: 191.
- 1936 深井勝海：瓜実蠅に関する調査，農省農事改良資料，106: 39.
- 1936 深井勝海：台湾産瓜実蠅の内地に於ける生活力に関する研究成果概要.
- 1936 小泉清明：果実蠅に対する台湾産果実の加熱消毒の研究(1・2)，熱帯農学会誌，8(2): 157-175.
- 1936 小泉清明，柴田喜久雄：果実蠅生態雑記(II) ミカンコミバエ，熱帯農学会誌，7(4): 370.
- 1936 小泉清明：果実蠅に対する台湾産果実の加熱消毒の研究(I)，台湾中央研究所農業部彙報，120.
- 1936 小泉清明：果実蠅の生育に及ぼす低温の影響に関する研究(VII) 蜜柑小実蠅の卵及幼虫に対する低温の致死作用，台湾中央研究所農業部彙報，125.
- 1936 三坂和英：台湾産果実蠅の燻蒸に関する研究(I) 二硫化炭素燻蒸に於ける果実蠅卵の特異性，応用動物学雑誌，8(3): 140.
- 1936 三坂和英，他3名：台湾産西瓜の生育と瓜実蠅との関係に就て，台湾殖産局，754(植物検査資料，1).
- 1936 柴田喜久雄：果実蠅生態雑記(III) 蜜柑小実蠅卵の発育速度と発育限界温度に就て，熱帯農学会誌，8(1): 95.
- 1936 田中顯三：シマミバへに関する調査，農省農事改良資料，106: 42.
- 1936 屋代弘孝：沖縄県石垣島に於ける瓜実蠅天敵オピウス蜂放飼事業概要，農省農事改良資料，109: 149.
- 1937 加藤正世：晩秋の鹵嶺，昆虫界，5(41): 572.
- 1937 小泉清明：果実蠅の生育に及ぼす低温の影響に関する研究(VIII) 蜜柑小実蠅の蛹に対する低温の致死作用，熱帯農学会誌，9(1): 54.
- 1937 小泉清明：果実蠅の生育に及ぼす低温の影響

- (IX) 瓜実蠅蛹の低温に対する適応性の有無に就て, 台湾中央研究所農業部彙報, 133.
- 1937 小泉清明: 果実蠅の生育に及ぼす低温の影響 (X) 変動性低温の蜜柑小実蠅蛹及幼虫の羽化に及ぼす影響, 熱帯農学会誌, 9(4): 411-417.
- 1937 小泉清明: 果実蠅に対する台湾産果実の加熱消毒法の研究 (II), 熱帯農学会誌, 9(3): 275-286.
- 1937 是石 鞏: 台湾産瓜実蠅の外部形態並に経過習性に就て, 台湾植物検査所研究報告, 2 (殖産局, 798).
- 1937 黒沢三樹男: 東京府下八丈島に於ける蜜柑小実蠅の調査, 植物防疫時報 (横浜税関), 30.
- 1937 牧野佐二郎: 小笠原父島に最近移入された動物, 生態学研究, 3(1): 61.
- 1937 森 信義: シマミバへの新産地, 昆虫, 11: 391.
- 1937 柴田喜久雄: レモン果実と蜜柑小実蠅との関係, 熱帯農学会誌, 9(1): 60-68.
- 1937 楚南仁博: パナナの害虫, 熱帯園芸, 7(4): 433.
- 1937 屋代弘孝: 石垣島に於ける瓜実蠅天敵オピウス蜂放飼成績, 農業研究, 7(2): 155.
- 1937 安松京三: ミツマタハマダラバへ九州に産す, むし, X(2): 148.
- 1938 深井勝海: 台湾産瓜実蠅の内地に於ける生活力に関する研究, 農省農事改良資料, 134: 147-213.
- 1938 深井勝海: 桜桃翅斑実蠅に関する調査, 農省農事改良資料, 134: 145.
- 1938 三坂和英, 是石 鞏: 台湾産生果実・蔬菜の果実被害に関する研究, (I) 柿果実に関する被害, (II) パパヤに於ける被害, 台湾植物検査所研究報告, 3 (台湾殖産局, 829), 同 4 (同, 830).
- 1938 門前弘多: 小笠原に於けるミカンコミバへ, 応用動物学雑誌, 10(3・4): 143-145.
- 1938 渡辺千尚: Description of a new species of the genus *Opius* wesmael, bred from the cherry fruit fly, *Ins. Mats.*, 13(1): 35.
- 1939 青木, 藤島: 蜜柑小実蠅に関する研究, 熱帯産業研究所報告, 1.
- 1939 深井勝海: 桜桃実蠅に関する研究, 農省農事改良資料, 137: 232.
- 1939 深井勝海: 台湾産瓜実蠅の内地に於ける生活力に関する研究, 青果時報, 148: 32.
- 1939 岩佐龍夫, 他 2 名: シトロソ実蠅 *Monacrostichus citricola* Bezzi, 農省農事改良資料, 137: 148.
- 1939 小泉清明: 昆虫の發育有効積算温度に関する考察, 応用動物学雑誌, 11(1): 1.
- 1939 小泉清明: 温度と昆虫の發育並に物質代謝との関係 (II) 呼吸係数と温度との関係, 動物学雑誌, 51(2): 116.
- 1939 小泉清明: 昆虫の低温致死並に耐寒性に関する函数生物学的研究, 日本学術協会報告, 14(2): 323.
- 1939 小泉清明: 果実蠅の生育に及ぼす低温の影響 (XI), 熱帯農学会誌, 11(2): 130.
- 1939 黒沢三樹男: 東京府下八丈島に於ける蜜柑小実蠅に関する調査, 農省農事改良資料, 137: 101.
- 1939 三坂和英, 是石 鞏: 台湾産生果実・蔬菜の果実被害, (II) 農業研究, 9(3): 273.
- 1939 三坂和英, 内田 宏: 台湾産果実蠅の燻蒸に関する研究 (III) 二硫化炭素燻蒸の効果, 動物学雑誌, 51(7): 476.
- 1939 三坂和英, 内田 宏: 台湾産果実蠅の燻蒸 (II) 卵及幼虫に対する二硫化炭素燻蒸の効果, 台湾植物検査所研究報告, 5 (台湾殖産局出版, 873).
- 1939 三輪勇四郎: 実蠅誘殺剤に関する試験 (予報), 昆虫, 13(5・6): 255-261.
- 1939 門前弘多: 小笠原島に於ける蜜柑小実蠅に就て, 盛岡高農同窓会学術彙報, 14: 63.
- 1939 中村純雄: 蜜柑小実蠅の薬剤誘殺試験成績, 台湾農會報, 1(10): 56.
- 1939 野田重三: 蜜柑小実蠅の宿主, 農省農事改良資料, 137: 208.
- 1939 大内 実: ミカンコミバへ蛹の酸素吸入量, 動物学雑誌, 51: 491.
- 1939 進士織平: 東北日本産果実蠅と其の新種 (一), 昆虫世界, 43: 288・320・352.
- 1939 素木得一: *Mellessis esakii* sp. nov., 動物学雑誌, 51: 40.
- 1939 楚南仁博: 茶の種子の被害, 台湾農事報, 35 (385): 38.
- 1939 渡辺千尚: 桜桃を害する実蠅の種類と其の寄生蜂に就て, 応用動物学雑誌, 11: 123.
- 1939 無名: 小笠原島の硫黄島にミカンコミバへ発生, 農産彙報, 68: 77.
- 1939 無名: 桜桃の大害虫, 昆虫学雑誌, 26: 538.
- 1940 岩佐龍夫: 斗柚の蜜柑小実蠅被害状況, 農省農事改良資料, 152: 120.
- 1940 加藤静夫: 桜桃翅斑実蠅と其の防除法, 北濃, 7 (5): 189.
- 1940 加藤静夫: 桜桃の実蠅と防除, 果実時報, 156.
- 1940 小泉清明: *Dacus* 属果実蠅の加害植物, 植物検査資料 (台湾), 8(7・9): 39.
- 1940 小泉清明: 果実蠅の生育に及ぼす低温の影響に関する研究 (XI), 農業研究, 10(4): 414.
- 1940 小泉清明: 果実蠅の生育に及ぼす低温の影響に関する研究 (XII) 蜜柑小実蠅蛹の低温に対する適応の有無に就て, 熱帯農学会誌, 12(1): 48.
- 1940 小泉清明, 窪田賢治: 果実蠅生態雜記 (V) 土壤の温度及水分含量とミカンコミバへ蛹の羽化率, 熱帯農学会誌, 12(2): 96.
- 1940 三坂和英, 他 2 名: 台湾産生果実・蔬菜の果実被害に関する研究, (III) トマトに於ける被害, (IV) マンゴウに於ける被害, 台湾植物検査所研究報告, 7 (台湾殖産局出版, 893), 同 8 (同, 896).
- 1940 三輪勇四郎: 実蠅誘殺剤に関する試験, 農業研究, 10(3): 302.
- 1940 三輪勇四郎, 森山忠光: 柑橘小実蠅の誘殺駆除に関する試験研究, 台湾農試彙報, 173. 台湾農事報, 35(8・10).
- 1940 中村純雄: ミカンコミバへの薬剤誘殺試験成績, 農業研究, 10(1): 58.
- 1940 野田重三: ミカンコミバへ苹果に寄生, 農省農

- 事改良資料, 152: 166.
- 1940 大島康義: 実蠅誘殺剤の調製に関する研究, 台湾農会報, 2(8): 68.
- 1940 進士織平: 食用虫糞と其の調理法, 昆虫世界, 44: 86.
- 1940 進士織平: 日本本土産実蠅科の1新属1新種, 昆虫世界, 44: 98.
- 1940 進士織平: 本邦本土産1新未記録の果実蠅に就て, 昆虫世界, 44: 130.
- 1940 進士織平: 内地産果実蠅の2新種, 昆虫世界, 44: 162.
- 1940 進士織平: 邦産果実蠅科の2新種, 昆虫世界, 44: 194.
- 1940 台南農試: 実蠅誘殺試験, 台南農試年報, 昭和14.
- 1940 屋代弘孝: ウリミバへの食餌誘殺, 応用昆虫, 2(4): 162.
- 1941 深井勝海: 桜桃翅斑実蠅 (*Eupharant* sp.) の駆除に対するアウトウミバヘコマユ (*Opius aino* WATANABE) の利用法の一考察, 昆虫世界, 45: 168.
- 1941 小泉清明: 果実蠅の生育に及ぼす低温の影響に関する研究 (XIII) 低温がウリミバへの産卵に及ぼす影響・(XIV) ウリミバへ及ミカンコミバへ成虫の寿命に及ぼす恒定低温の影響, 台湾農試彙報, 190-198.
- 1941 小泉清明: 果実蠅の生育に及ぼす低温の影響に関する研究 (XIII-XV), 熱帯農学会誌, 13(2・4): 148, 229, 283.
- 1941 三坂和英, 他2名: 台湾産生果実・蔬菜の果実蠅被害に関する研究, (III~IV), 農業研究, 11(4): 410.
- 1941 三坂和英, 内田 宏: 台湾産果実蠅の燻蒸に関する研究 (III) 蜜柑小実蠅の卵・幼虫に対する二硫化炭素の燻蒸効果, 台湾植物検査所研究報告, 9 (台湾殖産局出版, 914).
- 1941 大内 実: 蜜柑小実蠅の卵・幼虫の酸素吸入量並に燻蒸効果との関係, 応用昆虫, 3(2): 49.
- 1941 柴田喜久雄: 潜土性昆虫の生態学的研究, (III) 乾燥と蛹の生活力との関係・(IV) 果実蠅と蛹の湿潤土壌との関係・(V) 土壌の高温が蛹の生活力に及ぼす影響・(VI) 光の蛹の生活に及ぼす影響, 熱帯農学会誌, 13(1・4): 54, 113, 326, 398.
- 1941 進士織平: 本邦本土産の一新未記録果実蠅, 昆虫世界, 45: 2.
- 1941 内山照夫: 実蠅誘殺剤に関する研究, 台湾農会報, 3(4): 13.
- 1942 萱嶋 泉, 曾我積広: 龍眼果実凍結処理に依る果実蠅の生死に関する試験, 台湾植物検査所研究報告, 11.
- 1942 小泉清明: 果実蠅の生育に及ぼす低温の影響に関する研究 (XV) 瓜実蠅と蜜柑小実蠅成虫の寿命及産卵に及ぼす変動性並に漸降性低温の影響・(XVI) 瓜実蠅・蜜柑小実蠅及他の数種重要熱帯果実蠅類の地理的分布と冬の低温との関係, 台湾農試彙報, 199-207.
- 1942 小泉清明: 果実蠅の生育に及ぼす低温の影響に関する研究 (XIII~XV), 農業研究, 12(6): 566.
- 1942 小泉清明: 果実蠅の生育に及ぼす低温の影響に関する研究 (XV), 農業研究, 12(10): 1033.
- 1942 小泉清明: Temperature, Stoffwechsel und Entwicklungsgeschwindigkeit einiger Tripetidenpuppen, 台北帝大農学部紀要, 24.
- 1942 柴田喜久雄: 潜土性昆虫の生態学的研究, (III~IV) 農業研究, 12(6): 565-566.
- 1943 伊藤修四郎: 九州未記録のミバへ5種, むし, 15(1・2): 88.
- 1943 小泉清明: 果実蠅の生育に及ぼす低温の影響に関する研究 (XVI), 農業研究, 13(1): 53.
- 1943 牧 高治: 果実蠅外部の比較解剖学的研究, 台湾博物学会報, 33(242・243): 416.
- 1943 三坂和英: 蜜柑小実蠅の燻蒸に関する研究, (III) 二硫化炭素の最低致死葉量・(IV) 燻蒸中の瓦斯濃度, 応用動物学雑誌, 14(3・4・5): 267.
- 1943 進士織平: イチモンジミバへと其の虫糞, 昆虫世界, 47: 146.
- 1944 江崎悌三: ウリミバへ・ミカンコミバへ・フタスヂミバへ, 太平洋諸島の作物害虫と防除, 日本評論社.
- 1944 伊藤修四郎: *Strumeta kyarina* 英彦山に産す, むし, 16(2): 6.
- 1944 進士織平: 虫糞と虫糞昆虫, 春陽堂.
- 1944 素木得一: 大東亜圏の棉作害虫, 台湾総督府.
- 1945 伊藤修四郎: 木村輝夫氏に依り京都附近於て採集せられたる果実蠅科, むし, 16(11): 83-86.
- 1947 伊藤修四郎: ツハブキケブカミバエとその虫糞, 採集と飼育, 9(5): 97-98.
- 1947 伊藤修四郎: Eine neue *Rhacochlaena*-Art aus Japan, むし, 18(5): 35-38.
- 1947 伊藤修四郎: 東北日本産果実蠅科数種の学名の整理, 松虫, 2(2): 59-60.
- 1948 伊藤修四郎: 桜桃翅斑果実蠅と椿翅斑果実蠅について, 新昆虫, 1(2): 20.
- 1948 伊藤修四郎: ツハブキハマダラミバエについて, 新昆虫, 1(2): 37.
- 1948 立川哲三郎: ツハブキケブカミバエの越冬, 新昆虫, 1(7): 284.
- 1949 深井勝海: 蜜柑蠅の生態と防除 (1), 大分柑橘, 1: 17.
- 1949 伊藤修四郎: Eine neue und einige weniger bekannte Trypetiden der Insel Kyushu, むし, 19(8): 39-42.
- 1949 伊藤修四郎: Über drei *Staurella*-Arten aus Japan, mit der Beschreibung einer der Kamelie schädlichen neuen Art, *Staurella camelliae* sp. nov., むし, 19(9): 43-47.
- 1949 伊藤修四郎: Neue Trypetiden aus Japan (I): *Ins. Mats.*, 17(1): 53-56.
- 1949 伊藤修四郎: Eine neue *Paratephritis*-Art aus Japan, 関西昆虫学会報, 14(2): 1-3.
- 1950 乾風 登: 本州で始めて発見されたミバエ科の

- 一種, 新昆虫, 3(7・8): 256.
- 1950 深井勝海: 蜜柑蠅の生態と防除 (2) 大分柑橘, 2: 20.
- 1950 石田栄一: 蜜柑蠅とその防除について, 防疫時報 (農省), 17: 15.
- 1950 南川仁博, 市川五郎: チシャの新害虫, チシャハマダラバイ, 農業及園芸, 25(10): 899.
- 1950 三坂和英: 台湾産果実蠅の燻蒸に関する研究 (V) 二酸化炭素の殺虫効果と薬害, 応用動物学雑誌, 16(1・2): 82.
- 1950 楚南仁博: コミカンアブラムシとチシャハマダラバイについて, 昆虫, 18(1): 4.
- 1951 伊藤修四郎: Neue Trypetiden aus Japan (II), 浪速大学農学部学術報告, 1: 1-6.
- 1952 伊藤修四郎: Die Trypetiden der Insel Shikoku, mit den Beschreibung der in den Inseln Honshu und Kyushu Weitverbreiteten neuen Arten, 四国昆虫学会会報, 3(1): 1-12.
- 1952 桑山 覚: 南瓜実蠅に有機燻蒸剤の効果, 農業及園芸, 27(7): 830.
- 1952 素木得一: Studies on the Syrphidae (II) Some New Species from Japan, with an interesting Trypetidae, むし, 23(1): 1.
- 1952 高松好文: カボチャミバエの生態について, 応用昆虫, 8(1): 14-18.
- 1952 矢部長順: 蜜柑蠅の防除, 植物防疫, 6(11): 432.
- 1953 深井勝海: 大分県のミカンバエ, 分布と経過習性, 植物防疫, 7(9): 301.
- 1953 深井勝海: 大分県におけるミカンバエ (II), 防除法について, 植物防疫, 7(10): 361.
- 1953 伊藤修四郎: Neue Trypetiden aus Japan (III), 浪速大学農学部学術報告, 2: 19-23.
- 1953 伊藤修四郎: Eine neue *Tephritis*-Art aus Japan, むし, 25(1).
- 1953 安松京三: 九州特産の害虫, ミカンバエ, 新昆虫, 6(3): 16.
- 1953 安松京三: 瓜類の害虫カボチャミバエ, 北農, 20(11): 26.
- 1954 黒田松雄: 蔭に潜葉するミバエ科ゴモンハマダラミバエの生活史に関する二, 三の報告, 昆虫, 21(1・2): 28.
- 1954 宮本正一, 他 2 名: 吐噶喇採集記 (2), 新昆虫, 7(2): 33.
- 1954 高橋雄一: ミカンバエ, 原色作物害虫図説 (養賢堂)
- 1954 高松好文: カボチャミバエの生態に就いて, 昆虫, 20(3・4): 80.
- 1954 矢部長順: 大分県のミカンバエ防除, 九州植物防疫旬報, 96.
- 1954 安松京三: 農薬で害虫を防除する場合天敵をどう取扱えばよいか, 農薬, 1(7): 15.
- 1955 川崎倫一: 沖縄本島の病害虫, 横浜植物防疫ニュース, 50.
- 1955 笹川満広: 潜葉性ミバエ 3 種の幼虫の形態並びに生態, 昆虫, 22(3・4): 53-56.
- 1955 高松好文: カボチャミバエの化蛹に関するその後の実験, 信州昆虫学会会報, 19: 7.
- 1955 高良鉄夫: 琉球における重要害虫の分布と害相, 植物防疫, 9(7): 279.
- 1956 伊藤修四郎: 日本産果実蠅科の分類学的研究, 蚕糸学報, 4: 1-2.
- 1956 川崎倫一, 皆吉隆秀: 奄美大島に於けるミカンコミバエの低温燻蒸試験, 横浜植物防疫所.
- 1956 川崎倫一: ミカンコミバエ, 横浜植物防疫ニュース, 67, 75.
- 1956 西山喜久夫: ミカンコミバエの新寄主, ハマビワ, 九州植物防疫旬報, 146.
- 1956 関谷一郎: 信州の農業と害虫, 新昆虫, 9(7): 44.
- 1957 小林 寛: ミカンコミバエの新寄主, 神戸植物防疫情報, 114: 3.
- 1957 小泉憲治: 数種の双翅目農園芸害虫について, 防虫科学, 22(1): 225.
- 1957 門司植防: ミカンコミバエの新寄主, 植物防疫, 11(7): 321.
- 1957 西山喜久夫: ミカンコミバエの新寄主発見, 九州植物防疫, 163.
- 1957 栄 政文, 山崎 昭: 柑橘類に寄生するミカンコミバエの低温期における殺虫試験報告, 門司植物防疫資料, 19.
- 1957 佐藤 覚: ウリミバエの寄主植物, 植物防疫資料 (横浜), 52.
- 1957 山崎 昭: 奄美群島産ボンカンのくん蒸試験, 九州植物防疫, 160.
- 1958 深井勝海: 蜜柑蠅の生態と防除, 大分県津久見柑橘試験場特別報告, 1.
- 1958 荻谷正二郎, 鈴木徹司: ヤマゴボウに寄生する害虫について, 日本昆虫学会東海支部講演要旨, 5: 15.
- 1958 川崎倫一, 藤田昌稔: ボンカンに寄生しているミカンコミバエのエチレンプロマイドくん蒸による殺虫効果並にボンカンの薬害に関する試験, 植物防疫資料 (横浜), 61.
- 1959 安松京三, 永富 昭: ミカンバエの防除に関する研究 (I) その防除に必要な二・三の基礎的調査, 九州大学農学部学芸雑誌, 17(2): 129.
- 1959 安松京三, 中尾舜一: ミカンバエの防除に関する研究 (II) その経済的防除の確立, 九州大学農学部学芸雑誌, 17(2): 147.
- 1960 東田端 亀: 宮古に於けるウリミバエ発生の状況, 琉球植防情報, 4: 2-3.
- 1960 伊藤修四郎: Eine Neue Trypetidae von Hikosan, *Esakia*, 2: 1-2.
- 1960 神谷一男, 岡留恒丸: チシャの蕾に寄生する 2 種の実蠅に就いて, 日本応用動物昆虫学会大会講演要旨: 11.
- 1960 神谷一男, 矢田豊彦: ヨモギの虫癭昆虫について, 日本昆虫学会第 20 回大会講演要旨: 5.
- 1960 岡留恒丸: キイロケブカミバエの幼虫期の形態, 日本昆虫学会東海支部講演要旨, 7: 1.
- 1960 岡留恒丸: 日本産果実蠅 2 種の幼虫の形態, 日

- 本昆虫学会東海支部講演要旨, 7: 6.
- 1960 岡留恒丸: 本邦産 *Paratephritis* 属果実蠅 2 種の幼虫について, 日本昆虫学会第 20 回大会講演要旨: 11.
- 1961 伊藤修四郎: Neue Empiden aus Japan (1) Mit der Beschreibungen der Unbeschriebenen Weibchen, 浪速大学農学部学術報告, 6: 123-128.
- 1961 加藤静夫: 我が国が侵入を警戒している病害虫 1—ミバエ類—, 植物防疫, 15(11): 486-489.
- 1962 東平地清二: 沖縄における植物検疫の歴史, 沖縄農業, 1(2): 22-28.
- 1962 琉球農業試験場宮古支場: ミカンコミバエ誘致調査, 琉農試業功 [病理性昆虫], 1959: 66-67.
- 1963 東平地清二: 植防八重山支所便り (与那国のウリミバエ, イネドロオイハムシ等について), 琉植防情報, 16: 2.
- 1963 田口俊郎: Evaluation of the dosage of various ingredients and the possible substitutes for carrot in the carrot-yeast medium in the larval culture of the oriental fruit fly, *Dacus dorsalis* HENDEL, 植防研報, 2: 17-27.
- 1964 東平地清二: ウリミバエの誘引剤 Cue Lure について, 沖縄農業, 3(2): 50-52.
- 1964 伊藤修四郎: Trypetidae und Empididae (Diptera) aus Süostasien gesammelt von thailändisch-japanischer biologischer Expedition, 1961-1962, *Nature and Life in Southeast Asia*, 3: 437-438.
- 1964 小泉清明, 柴田喜久夫: ウリミバエとミカンコミバエの日本および近接温帯地棲息の可否について 第 1 報 両ミバエの発育生殖の可能温度, 適温ならびに可能低温限界と世界の分布地とくに東洋温帯地に対する関係, 応動昆, 8(1): 11-20.
- 1964 小泉清明, 柴田喜久雄: ウリミバエとミカンコミバエの日本および近接温帯地域生息の可否について 第 2 報 両ミバエの発育生殖積算温度, 低温致死日数ならびに飢餓生存日数と東洋温帯地に対する関係, 応動昆, 8(2): 91-100.
- 1964 小泉清明, 柴田喜久雄: ウリミバエとミカンコミバエの日本および近接温帯地域生息の可否について 第 3 報 総合考察と結論, 応動昆, 8(3): 179-184.
- 1965 東 清二, 多良間恵栄: ウリミバエ *Dacus cucurbitae* COQUILLET に関する研究 (1), 沖縄農業, 4(1): 29-34.
- 1965 中尾舜一: ミスジミバエの集団越冬, 昆虫, 33(3): 274.
- 1966 田口俊郎: ミカンコミバエ *Dacus dorsalis* HENDEL 成虫の寿命と産卵におよぼす数種の飼料の影響, 植防研報, 4: 16-19.
- 1966 田口俊郎, 川崎倫一: ミカンコミバエ *Dacus dorsalis* HENDEL の人工接卵に関する 2・3 の知見, 植防研報, 3: 49-51.
- 1967 東 清二: 八重山におけるウリミバエコマユバチの分布, 沖縄農業, 6(2): 43.
- 1968 伊藤嘉昭: 配偶行動を利用した害虫根絶の技術 (1), 農業技術, 23(7): 11-15.
- 1968 伊藤嘉昭: 配偶行動を利用した害虫根絶の技術 (2), 農業技術, 23(8): 351-358.
- 1968 伊藤嘉昭: 配偶行動を利用した害虫根絶の技術 23(3), 農業技術, 401-406.
- 1968 栄 政文: 奄美群島に発生する特殊病害虫, 鹿児島県: 79 pp.
- 1968 素木得一: Fruit Flies of the Ryukyu Islands, *Bull. U.S. natn. Mus.*, 263: 104 pp.
- 1969 伊波興清: 沖縄本島南部におけるミカンコミバエの発生消長と寄主植物, 沖縄農業, 8(2): 44-56.
- 1969 伊波興清: 喜界島のミカンコミバエ防除実験事業視察記, 沖縄農業, 8(1): 35-44.
- 1969 嘉手川重昭, 東清二: 石垣島におけるウリミバエ *Dacus cucurbitae* COQUILLET の発生消長, 沖縄農業, 8(2): 39-43.
- 1969 小泉憲治: 奄美群島のミカンコミバエとカゴシマミバエ—カゴシマミバエの寄主植物判別—, 九州植物防疫, 308: 2-3.
- 1969 松原芳久: 小笠原の自然と特殊重要害虫, 植物防疫, 23: 521-522.
- 1969 栄 政文, 藤井富男, 森武雄: パパイヤ生果実の Ethylene Dibromide くん蒸による薬害およびミカンコミバエの殺虫試験, 植防研報, 7: 61-66.
- 1970 金城政勝: 琉球における作物の主要害虫 (1) ミカンコミバエ *Dacus dorsalis* HENDEL, 琉大農家便り, 181: 7-10.
- 1970 長嶺和巨, 与儀喜雄: ミカンコミバエの大量飼育法, 沖縄農業, 9(1): 31-37.
- 1971 伊波興清: 沖縄における生果実の害虫, 植物防疫, 25: 25-29.
- 1971 嶋田治一, 牧野 晋, 尊田望之: タンカン生果実の EDB くん蒸によるミカンコミバエの殺虫および薬害に関する試験, 九病虫研報, 17: 60.
- 1971 渡辺 直, 加藤利之: Substitution of corn-flour for carrot in medium for larval culture of oriental fruit fly, 植防研報, 9: 1-5.
- 1972 伊波興清: 沖縄におけるウリミバエについて, 那覇植物防疫情報, 3: 13.
- 1972 伊藤修四郎: Die Gattung *Vidalia* und ihre Verwandten (Diptera: Tephritidae) 1. Gattung *Ais-hrocrani* HENDEL, 1927, 大阪府立大学紀要, 農学, 生物学, 24: 25-30.
- 1972 岩橋 統: Movement of the oriental fruit fly adults among islets of the Ogasawara Islands, *Environmental Entomology*, 1(2): 176-179.
- 1972 岩橋 統: 昆虫の飛しょう行動とその解析—小笠原におけるミカンコミバエの事例を中心として—, 植物防疫, 26(8): 307-311.
- 1972 小泉憲治: ヤエヤマミバエ, 神戸植物防疫情報, 634: 62-64.
- 1972 尊田望之: Fruit flies caught in plastic traps baited with cue-lure in Okinawa, 植防研報, 10: 28-31.
- 1972 尊田望之, 村上良治: 南鳥島のウリミバエ発生

- 調査を終えて、横浜植防ニュース, 441: 6-7.
- 1973 一戸文彦, 古茶武男, 尊田望之: ミカンコミバエの卵巢の発育および産卵数, 植防研報, 11: 54-56.
- 1973 伊藤修四郎: ミバエ, アニマルライフ, 9: 3613.
- 1973 伊藤嘉昭: A method to estimate a minimum-population density with a single recapture census, *Res. Popul. Ecol.*, 14: 159-168.
- 1973 伊藤嘉昭, 宮良安正, 照屋林宏, 照屋 匡, 中里健三: 沖縄本島におけるウリミバエ *Dacus cucurbitae* の発生, 九病研会報, 19: 108-111.
- 1973 岩橋 統, 伊賀幹夫, 平野哲夫: 小笠原諸島におけるミカンコミバエの生態研究報告, 東京都: 59 pp.
- 1973 鹿児島県: 特殊病害虫防除事業の概要 (メチルオイゲノールを利用したミカンコミバエ防除事業の成果)
- 1973 梅谷献二, 関口洋一, 潮新一郎: ミカンコミバエの産卵能力, およびメチルオイゲノールに対する反応, 応動昆, 17(2): 63-70.
- 1973 渡辺 直, 一戸文彦, 尊田望之: Improvement of corn-flour medium for larval culture of oriental fruit fly, 植防研報, 11: 57-58.
- 1974 原田孝一, 広尾剛一: 化学不妊剤によるミカンコミバエの不妊効果, 植防研報, 12: 24-25.
- 1974 井上 亨: 種子, 屋久, トカラ列島でミカンコミバエ発見一宝島(トカラ)ではウリミバエも一, 九州植物防疫, 370: 1-2.
- 1974 伊藤嘉昭, 岩橋 統: Ecological problems associated with an attempt to eradicate *Dacus dorsalis* (Tephritidae: Diptera) from the southern islands of Japan with a recommendation on the use of the sterile-male technique. The Sterile-insect Technique and its Field Applications. IAEA, Vienna, 45-53.
- 1974 伊藤嘉昭, 村井 実, 照屋 匡, 浜田竜一, 杉本渥: An estimation of population density of *Dacus cucurbitae* with mark-recapture methods, *Res. Popul. Ecol.*, 15: 213-222.
- 1974 鹿児島県: 特殊病害虫防除事業の経過, 鹿児島県, 48年版・49年版・50年版.
- 1974 前原重信: 南大東島における特殊病害虫—ウリミバエの無発生確認調査から, 那覇植防情報, 14: 92.
- 1974 松原芳久, 伊波興清, 多良間恵栄: 沖縄本島におけるウリミバエ発生の経緯, 植防研報, 12: 53-55.
- 1974 仲盛広明: ミカンコミバエ *Dacus dorsalis* HENDEL の増殖に対する生息密度効果—幼虫の食物量を制限した場合—, 沖縄農業, 12(1・2): 9-15.
- 1974 野原堅世, 与儀喜雄, 西平良雄, 砂川邦男: ネットメロン・サイインゲンに寄生したウリミバエの臭化エチレンによるくん蒸, 植防研報, 12: 31-36.
- 1974 大城成良: ミスジミバエの新寄主クロミノオキナワズメウリ, 那覇植防情報, 11: 77.
- 1974 新留伊俊, 村永治喜, 馬場口勝男, 木場 訓, 荣政文: 奄美群島におけるウリミバエの発生について, 九病虫研報, 20: 46.
- 1974 山崎 昭, 江口寛明, 高木 茂: ガンマ線によるミカンコミバエの不妊化試験, 植防研報, 12: 22-23.
- 1974 山崎 昭, 江口寛明, 高木 茂, 戸高 健: オガクズによるミカンコミバエ蛹の輸送方法の検討, 植防研報, 12: 26-27.
- 1975 新井哲夫: ミカンコミバエの生活史にみられる日周リズム, 応動昆, 19(4): 253-259.
- 1975 浜田竜一: ミバエ類の密度推定について, 熱帯農研集報, 27: 231-233.
- 1975 岩橋 統, 照屋林宏, 照屋 匡, 伊藤嘉昭: 久米島におけるウリミバエの個体数変動と抑圧防除, 応動昆, 19: 232-236.
- 1975 鹿児島県: 特殊病害虫防除事業の経過, 鹿児島県, 49年版.
- 1975 垣花廣幸, 添盛 浩, 仲盛広明: ウリミバエの大量飼育法確立試験, 沖縄農業, 13: 33-37.
- 1975 川崎倫一: 南西諸島に分布する *Dacus* 属ミバエ類の識別法 (1), 九州植物防疫, 381: 3-4.
- 1975 川崎倫一: 南西諸島に分布する *Dacus* 属ミバエ類の識別法 (2), 九州植物防疫, 382: 3-4.
- 1975 仲盛広明, 垣花廣幸, 添盛 浩: ウリミバエの大量飼育法確立試験 1. 幼虫および成虫の飼育密度, 沖縄農業, 13: 27-32.
- 1975 佐藤信雄: オウトウミバエについて第1報 微粒剤による防除, 北日本病虫研報, 26: 87.
- 1975 尊田望之, 梅谷献二: 果実を加害するミバエ類—侵入が警戒される種類を中心に—, 植物防疫, 29: 227-235.
- 1975 杉本 渥: ウリミバエの大量飼育法, 熱帯農研集報, 27: 229-231.
- 1975 照屋 匡, 瑞慶山浩, 伊藤嘉昭: Sterilization of the melon fly *Dacus cucurbitae* COQUILLETT with gamma radiation: effects on rate of emergence, longevity, fertility, *Appl. Ent. Zool.*, 10(4): 298-301.
- 1976 新井哲夫: ミカンコミバエの羽化の日周期性に対する温度と光の周期の影響, 応動昆, 20(2): 69-76.
- 1976 浜田竜一: Density estimation by the modified Jackson's method, *Appl. Ent. Zool.*, 11(3): 194-201.
- 1976 一戸文彦: ウリミバエ蛹の輸送試験, 植防研報, 13: 64-66.
- 1976 一戸文彦, 野原堅世: Larval diets for production of melon fly in Okinawa, 植防研報, 13: 1-3.
- 1976 一戸文彦, 竹内秀健, 尊田望之: ウリミバエの産卵数, 植防研報, 13: 60-63.
- 1976 伊藤嘉昭: Estimation of the number of wild males with a mark-recapture method, *Appl. Ent. Zool.*, 11(2): 107-110.
- 1976 伊藤嘉昭, 岩橋 統: A simple method to estimate sterile : normal ratios based on hatchability on eggs, *Appl. Ent. Zool.*, 11(2): 139-140.
- 1976 伊藤嘉昭, 岩橋 統, 垣花廣幸, 杉本 渥: 日本におけるミバエ問題 (I)—不妊オス放飼によるウリミバエ根絶事業を中心に—, 科学, 46(6): 348-356.
- 1976 岩橋 統: 不妊虫放飼法による久米島のウリミバエ根絶実験, 遺伝, 12月号: 13-18.



- 1976 伊藤嘉昭, 照屋 匡, 崎山正美: Attractiveness of fiber-blocks containing mixture of methleugenol and cue-lure on *Dacus dorsalis* and *Dacus cucurbitae*, *Bull. Okinawa. Agric. Exp. Sta.*, **2**: 39-43.
- 1976 岩橋 統: Suppresson of the melon fly, *Dacus cucurbitae* COQUILLET (Diptera: Tephritidae), on Kudaka Is. with sterile insect releases, *Appl. Ent. Zool.*, **11**(2): 100-107.
- 1976 岩橋 統: 種々の大きさのテックス板およびひもに吸着させたキュールアの効力について, 沖農試験報, **2**: 45-48.
- 1976 岩橋 統, 伊藤嘉昭, 木場 訓: 日本におけるミバエ問題 (II)—久米島のウリミバエ根絶実験事業と奄美諸島のミカンコミバエ—, 科学, **46**(7): 436-444.
- 1976 岩橋 統, 伊藤嘉昭, 瑞慶山浩, 与儀義雄: A progress report on the sterile insect releases of the melon fly, *Dacus cucurbitae* COQUILLET (Diptera: Tephritidae) on Kume Is., Okinawa, *Appl. Ent. Zool.*, **11**(3): 182-193.
- 1976 鹿児島県: 特殊病害虫防除事業の経過, 鹿児島県, 50年版.
- 1976 川崎倫一: 南西諸島に分布する *Dacus* 属ミバエ類幼虫の識別法 (3), 九州植物防疫, **388**: 3-6.
- 1976 木場 訓, 脇 慶三, 脇門敏治, 村永治喜: ミカンコミバエ侵入とその撲滅対策—トカラ列島・屋久島等の実情を中心に—, 農業及び園芸, **51**(9): 1139-1144.
- 1976 小波本忠直: The photochemical properties of the ultraviolet light receptor complex of the oriental fruit fly, *Dacus dorsalis* HENDEL (Diptera: Trypetidae), *Appl. Ent. Zool.*, **11**(4): 271-277.
- 1976 仲盛広明, 垣花廣幸, 添盛 浩: ウリミバエの大量飼育法確立試験 3. 大量採卵法, 沖縄農業, **14**: 1-5.
- 1976 野原聖世, 砂川邦男, 一戸文彦: キュウリに寄生したウリミバエの臭化エチレンによるくん蒸, 植防研報, **13**: 67-70.
- 1976 佐藤信雄: オウトウミバエの生態と防除, 植物防疫, **30**(9): 361-364.
- 1976 嶋田治一, 牧野 晋, 和泉勝一, 坂口徳光: 奄美大島本島におけるウリミバエの発生, 九病虫研報, **22**: 146-148.
- 1976 豊川善亮: ミカンコミバエの新寄主にマルバチシャノキ, 那覇植防情報, **22**: 129.
- 1976 山内政栄, 岩橋 統, 瑞慶山浩: 那覇市首里金城町におけるウリミバエ, *Dacus cucurbitae* COQUILLET, の個体数変動, 沖縄農業, **14**(1): 25-27.
- 1977 浜田竜一: A sterile: normal ratio required for maintaining a wild population at certain levels, *Appl. Ent. Zool.*, **12**: 310-312.
- 1977 一戸文彦, 橋本敏彦: ウリミバエの室内累代飼育と馴化の程度, 那覇植物防疫情報, **28**: 153.
- 1977 一戸文彦, 橋本敏彦, 仲宗根早苗: Faunal survey of insects and spiders killed by protein hydrolysate insecticide bait for control of melon fly, 植防研報, **14**: 64-70.
- 1977 伊波興清, 一戸文彦: クスノキ科植物に寄生するミバエについて, 那覇植物防疫情報, **27**: 147.
- 1977 今村哲夫, 馬場興市, 大田原正直, 原田孝一: ピワ生果実の臭化エチレンくん蒸によるミカンコミバエの殺虫及び葉害試験, 植防研報, **14**: 80-81.
- 1977 伊藤嘉昭: A model of sterile insect release for eradication of melon fly, *Dacus cucurbitae* COQUILLET, *Appl. Ent. Zool.*, **12**(4): 303-310.
- 1977 伊藤嘉昭: 虫を放して虫を滅ぼす—不妊虫放飼法によるウリミバエの根絶—, インセクタリウム, **14**, (10): 228-241.
- 1977 伊藤嘉昭: 害虫根絶計画においてゼロ・サンプルの連続から被害率の低下程度を判別する方法, 応動昆, **21**: 112-113.
- 1977 岩橋 統: Eradication of the melon fly, *Dacus cucurbitae*, from Kume Is., Okinawa with the sterile insect release method, *Res. Popul. Ecol.*, **19**: 87-98.
- 1977 岩橋 統: 沖縄県久米島におけるウリミバエの根絶実験, 植物防疫, **31**(12): 476-482.
- 1977 嶋田治一, 牧野 晋, 片山 満, 大村敬二, 新開邦男: マンゴウ生果実の臭化エチレンくん蒸によるウリミバエの殺虫及び葉害試験, 植防研報, **14**: 82-84.
- 1977 末吉澄隆, 今村哲夫, 戸高 健: 大紅ミカン生果実の臭化エチレンくん蒸によるミカンコミバエの殺虫及び葉害試験, 植防研報, **14**: 78-79.
- 1978 浜田竜一: 不妊雄放飼法による害虫根絶, 熱帯農研集報, **31**: 74
- 1978 一戸文彦, 仲宗根早苗, 橋本敏彦: ウリミバエ幼虫の人工飼料飼育における最適密度, 植防研報, **15**: 43-44.
- 1978 一戸文彦, 田中健治, 三浦正憲, 伊藤嘉昭: An estimation of the winter population density of *Dacus cucurbitae* Coq., in southern Okinawa and effect of gamma radiation on the released male flies, *Appl. Ent. Zool.*, **13**(4): 316-318.
- 1978 河合 章, 岩橋 統, 伊藤嘉昭: Movement of the sterilized melon fly from Kume Is. to adjacent islets, *Appl. Ent. Zool.*, **13**(4): 314-315.
- 1978 門司植防: 喜界島及び奄美大島におけるミカンコミバエ駆除確認調査成績—昭和52年—, 門司植防: 34 pp.
- 1978 仲盛広明, 垣花廣幸, 添盛 浩: ウリミバエの大量増殖における幼虫飼育温度の操作法, 応動昆, **22**(2): 115-117.
- 1978 仲盛広明, 添盛 浩, 垣花廣幸: 種々の温度条件におけるウリミバエ蛹の発育日数と羽化日の調整法, 応動昆, **22**: 56-59.
- 1978 仲宗根早苗, 一戸文彦: ウリミバエの成虫の室内飼育における最適密度について, 植防研報, **15**: 45-46.
- 1978 野原聖世, 一戸文彦, 仲宗根早苗, 橋本敏彦: ヒラミレモン・オートー・カーブチャーに寄生したミカ

- ンコミバエの臭化エチレンくん蒸による殺虫, 植防研報, **15**: 35-40.
- 1978 佐藤信雄, 石谷正博: オウトウハマダラミバエの生態と防除, 青森畑園試研報, **3**: 43-60.
- 1978 杉本 渥: ウリミバエの大量採卵法の検討, 応動昆, **22**(2): 60-67.
- 1978 杉本 渥: ウリミバエの幼虫の大量飼育法の検討, 応動昆, **22**(4): 219-227.
- 1978 杉本 渥: ウリミバエ防除の事業と研究, 熱帯農研集報, **31**: 69-74.
- 1978 杉本 渥, 垣花廣幸, 仲盛広明, 添盛 浩: ウリミバエの大量飼育における卵の自動分注接種法, 応動昆, **22**(3): 204-205.
- 1978 田中 章, 嶋田治一, 永島田義則: 喜界島におけるウリミバエの誘殺数からみた個体数変動と生息環境, 九病虫研報, **24**: 122-124.
- 1978 田中健治, 汐津美文, 鈴木 寛, 伊藤嘉昭: マーキング法による沖縄本島南部のウリミバエ個体数の推定, 応動昆, **22**(2): 81-86.
- 1978 安田慶次: 沖縄本島におけるミカンコミバエ *Dacus dorsalis* HENDEL の寄主植物について, 九病虫研会報, **24**: 158-161.
- 1979 一戸文彦, 仲宗根早苗: ウリミバエとミカンコミバエの室内における内的自然増加率, 応動昆, **23**(1): 42-43.
- 1979 伊藤嘉昭, 川本 均: Number of generations necessary to attain eradication of an insect pest with sterile insect release method: A model study, *Res. Popul. Ecol.*, **20**: 216-226.
- 1979 岩橋 統: 不妊虫放飼法によるウリミバエ, *Dacus cucurbitae* COQUILLET, の根絶に関する研究, 沖農試特別研究報告, **1**: 72 pp.
- 1979 垣花廣幸, 川本 均, 岩橋 統: 大量増殖されたウリミバエ, *Dacus cucurbitae* COQUILLET, の世代数の簡便計算法, 沖農試研報, **4**: 50-55.
- 1979 河合 章: ウリミバエの発育・増殖に及ぼす幼虫密度の影響, 九病虫研報, **25**: 109-112.
- 1979 宮原義雄, 河合 章: Movement of the sterilized melon fly from Kume Is. to the Amami Islands, *Appl. Ent. Zool.*, **14**: 496-497.
- 1979 仲盛広明: 大量増殖昆虫の虫質管理法 (quality control) — 不妊虫放飼法への利用を中心に —, 植物防疫, **33**(6): 264-268.
- 1979 沖縄県: 久米島のウリミバエ根絶実験事業報告書, 沖縄県農林水産部: 130 pp.
- 1979 杉本 渥: ウリミバエの発煙現象, 応動昆, **23**: 40-42.
- 1979 照屋 匡, 瑞慶山浩: Sterilization of the melon fly, *Dacus cucurbitae* COQUILLET, with gamma irradiation: Effect of dose on competitiveness of irradiated males, *Appl. Ent. Zool.*, **14**(3): 241-244.
- 1979 吉岡謙吾: 奄美群島におけるミカンコミバエ防除事業, 植物防疫, **33**(12): 536-540.
- 1980 浜田竜一: Studies on the dispersal behavior of melon flies, *Dacus dudurbitae* COQUILLET (Diptera: Tephritidae), and the influence of gamma-irradiation on dispersal, *Appl. Ent. Zool.*, **15**: 363-371.
- 1980 一戸文彦, 溝淵三必, 伊波興清: Notes on the biology of *Dacus expandens* WALKER (Diptera: Tephritidae), with morphological description of the immature stages of *D. expandens* and *D. dorsalis*, 植防研報, **16**: 35-40.
- 1980 岩橋 統, 千木良芳範: 沖縄本島南部に侵入したウリミバエ, *Dacus cucurbitae* COQUILLET, の個体数変動, 沖農試研報, **5**: 65-68.
- 1980 垣花廣幸: Qualitative change in the mass reared melon fly, *Dacus cucurbitae* Coq. Proceedings of a Symposium on Fruit Fly Problems, Kyoto and Naha, 1980, National Institute of Agricultural Sciences, Tatabe, Ibaraki 305, Japan: 27-36.
- 1980 小山重郎: ミバエ類とその対策, 応用昆虫学総説, 養賢堂: 185-194.
- 1980 小山重郎: The Okinawa project of eradicating fruit flies. Proceedings of a Symposium on Fruit Fly Problems, Kyoto and Naha, 1980, National Institute of Agricultural Sciences, Tatabe, Ibaraki 305, Japan: 99-106.
- 1980 門司植物防疫所: 奄美群島におけるミカンコミバエ駆除確認調査成績 — 昭和53年度及び54年度 —, 門司植防: 69 pp.
- 1980 仲盛広明, 垣花廣幸: Mass-production of the melon fly *Dacus cucurbitae* COQUILLET, in Okinawa, Japan, *Rev. Plant. Protec. Res.*, **13**: 37-53.
- 1980 野原堅世, 一戸文彦: インゲンマメの圃場におけるウリミバエ寄生調査, 植防研報, **16**: 41-47.
- 1980 佐伯 聡, 片山 満, 奥村正美: ミカンコミバエの生育限界に関する調査, 植防研報, **16**: 73-76.
- 1980 添盛 浩: ウリミバエ, *Dacus cucurbitae* COQUILLET の野生虫と大量増殖虫における交尾の比較, 沖農試研報, **5**: 69-71.
- 1980 添盛 浩, 塚口茂彦, 仲盛広明: ウリミバエの大量累代増殖系統と野生系統の後尾能力および交尾競争力, 応動昆, **24**: 246-250.
- 1980 鈴木 寛, 伊藤嘉昭: Estimation of biases in mark-recapture census with a modified Jackson's method when the population density is changing, *Appl. Ent. Zool.*, **15**(3): 275-284.
- 1980 鈴木芳人, 小山重郎: Temporal aspects of mating behavior of the melon fly, *Dacus cucurbitae* COQUILLET (Diptera: Tephritidae): A comparison between laboratory and wild strains. *Appl. Ent. Zool.*, **15**(3): 215-224.